

アントニオ・メネセス チェロ公開マスタークラス 開催のご案内



日時 2023年11月13日(月) 19:00開講(18:30開場)

会場 サントリーホール ブルーローズ
〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1
東京メトロ・南北線/六本木一丁目(3番出口)徒歩約5分

聴講料 日本チェロ協会会員：無料
 非会員 ¥2,000 (当日¥2,500) 非会員(学生) ¥1,000

※申込先着順で定員になり次第、締め切らせていただきます。

●受講を希望される方(対象:日本チェロ協会会員) <申込〆切:8月31日(木) 12:00>

別紙の「受講者募集要項」をご覧ください。

●聴講を希望される方 <申込〆切:11月9日(木)>

下記の「聴講申込書」にご記入いただくか、同内容をお書き添えのうえ、日本チェロ協会事務局までメールにてお申し込みください。お申し込み後に、入場券ご案内方法をお送り致します。

※お申し込み後、ご案内を持ってご予約完了となります。万が一満席の場合はご了承ください。

※入場券はお申し込み者(ご本人様のみ)ご入場可能です。

Antonio Meneses Profile



©Clive Barda

1957年、ブラジルのレシフェの音楽一家に生まれ、10歳でチェロをはじめ。16歳で著名イタリア人チェロ奏者アントニオ・ヤニグロと出会い、門下生となり渡欧。デュッセルドルフ、後にシュトゥットガルトでヤニグロに学び、1977年にはミュンヘン国際音楽コンクール、1982年にはモスクワのチャイコフスキー国際コンクールで優勝を果たす。

メネセスは欧州、北南米、アジアの主要音楽都市で、世界有数のオーケストラや世界を代表する指揮者と共演をしてきた。その中には、ベルリン・フィル、コンセルトヘボウ管、ロンドン響、イスラエル・フィル、スイス・ロマン管、ニューヨーク・フィル等の世界のオーケストラなどがあり、共演した指揮者には、カラヤン、ヤンソンス、アバド、プレヴィン、プロムシュテット等が挙げられる。2014-15年シーズンではロンドン・フィルハーモニー管弦楽団やスコットランド室内管弦楽団、パリ管弦楽団、サンパウロ州立交響楽団等との共演が予定されている。

後進の指導にも熱心で、欧州ではスペインのソフィア王妃高等音楽院やイタリアのキジアーナ音楽院に加え、2008年からはベルン音楽院で教えている。また、北南米や日本でも積極的にマスタークラスを行っている。

一般財団法人 日本チェロ協会事務局行 (MAIL office@cellp.or.jp)

11/13 アントニオ・メネセス マスタークラス 聴講申込書

会員番号		氏名	
住所	〒		
電話番号	()	-	
メールアドレス			

一般財団法人 日本チェロ協会 〒107-6019 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19階 私書箱509号
PHONE: 03-3505-1991 MAIL: office@cello.or.jp

主催: 一般財団法人 日本チェロ協会 協力: サントリーホール